

科目ナンバリング		U-LAS05 10004 LJ40							
授業科目名 <英訳>	生態人類学 I Ecological Anthropology I			担当者所属 職名・氏名	アジア・アフリカ地域研究研究科 アジア・アフリカ地域研究研究科		教授 教授	高田 明 安岡 宏和	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	地域・文化(基礎)			使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	月2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
生態人類学とは、人間社会と生態系の関係についてフィールドワークをとおして研究する学問である。本講義では、人間社会と生態系の関係のあり方がどのような特徴を持っているかについて、狩猟採集社会の再生産の仕組みを論じることを視野に入れつつ、とりわけ子どもの社会化に着目して論じる。									
【到達目標】									
人間社会と生態系の関係の特徴づけているその多様性が、どのような基盤のうえに成り立っているかについて、複数の論点をあげながら論じることができるようになる。									
【授業計画と内容】									
第1回 生業活動と子育て 第2回 サンの文化・生態学的な多様性 第3回 授乳 第4回 ジムナスティック 第5回 初期音声コミュニケーション 第6回 子ども集団活動 第7回 子育ての生態人類学再訪 第8回 生態系のなかのヒト 第9回 バカ・ピグミーの生態 第11回 ゾウ肉タブーの謎 第12回 食物分配：贈与か、シェアリングか 第13回 狩猟採集民はずっと狩猟採集民だったのか 第14回 アンチ・ドムスという 生き方 第15回 フィードバック(方法は別途連絡します。)									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
期末レポート(100%)									
【教科書】									
使用しない									
----- 生態人類学 I (2)へ続く -----									

生態人類学 I (2)

[参考書等]

(参考書)

高田 明 『狩猟採集社会の子育て論：クン・サンの子どもの社会化と養育行動』（京都大学学術出版会，2022年）ISBN:9784814004287

安岡宏和 『アンチ・ドムス：熱帯雨林のマルチスピーシーズ歴史生態学』（京都大学学術出版会，2024年）

(関連URL)

<https://www.cci.jambo.africa.kyoto-u.ac.jp/>

[授業外学修（予習・復習）等]

授業中に紹介した文献を読むこと。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]